

2017年2月1日
イオン琉球株式会社

～これから先も地域の皆さまと共に～

イオン琉球のボランティア給付活動

2月3日（金）MV 一日橋店より沖縄県盲学校に節分恵方巻きを贈呈

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：坊池 学）は、地域社会へ奉仕する理念のもと、イオン社会福祉基金を活用したボランティア給付活動として、マックスバリュ一日橋店より沖縄県盲学校さまへ2月3日（金）節分に恵方巻きの贈呈を行いますのでご案内申し上げます。

イオン社会福祉基金は、イオングループの労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、福祉の向上を図ることを目的に1977年9月に設立されました。現在、イオン琉球㈱を含めグループ企業90社が加盟し、労使双方が従業員一人あたり毎月50円ずつ（労使双方で100円）を積み立て運営しており、発足以来クリスマスや節分、バレンタインなどに地域の障がい者福祉施設等にボランティア給付活動を行っております。

同基金を活用した地域交流の一環としてこの度、マックスバリュ一日橋店より沖縄県盲学校さまに節分の恵方巻きを146本贈呈致します。

2016年度は、今回を含め県内31店舗で合計78施設にボランティア給付活動を行う予定です。

イオン琉球では今後も継続してボランティア給付活動を行い、地域の皆さまとの交流を図ってまいります。

記

【節分恵方巻き 贈呈について】

1. 日 時 : 2017年2月3日（金）10時30分～11時
2. 場 所 : 沖縄県沖縄盲学校 校長室
住所 南風原町兼城 473 TEL098-889-5375
3. 内 容 : 節分恵方巻き（七種の恵方巻ハーフ）146本贈呈
（贈呈者：マックスバリュ一日橋店店長 杉本 健一）

【ご参考】本年度行われたボランティア給付活動の様子



（イオン名護店）



（MV 南城大里店）